

て担当課と協議をし、駐車禁止等の看板設置、やむを得ず鎖を掛け万全を期してきた。今後このようないことがないよう4箇所の徹底した維持管理の対応は。



とよながヘリポート

**岩崎憲郎町長**  
平成23年度の4箇所のヘリポートからの緊急患者の輸送は、馬瀬3回、川口南3回、東土居5回、陰3回となっている。緊急患者の輸送は1分1秒をあらそうものであり、今後とも徹底した管理を行うっていく。

## 第442回（平成24年9月）定例会

9月5日開会、9月12日までの8日間の会期で、町長提出の平成24年度補正予算3件、条例等2件、財産の無償譲渡等5件を可決、教育委員会委員任命同意2件、人権擁護委員候補者推薦適任、閉会中の継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

## 平成24年度補正予算（賛成・全員）

会計	補正額	補正後の額
一般会計（第3回）	2億1134万円	58億3894万1千円
介護保険特別会計（第2回）	100万6千円	6億8711万7千円
国民健康保険特別会計（第1回）	1574万4千円	7億5463万6千円

### 主な使いみち（一般会計歳出）

- ◇人件費  
委員報酬30万円を計上。
- ◇物件費  
電算システム改修委託料124万2千円、庁用備品購入費68万円及び町道舗装用原材料費140万円等を計上。
- ◇補助費  
シカ広域捕獲報償費100万1千円、商工会配送事業費補助金200万円、退職団員（2名）報償費92万6千円、スポーツ奨励金50万円等を計上。
- ◇普通建設事業費  
地区集会所整備事業費補助金344万7千円、林道維持修繕工事費400万円、林道改良・舗装工事費300万円、町道維持修繕工事費2200万円及び町

道改良・舗装工事費5100万円、生活道開設補助金200万円、がけくずれ住家防災対策工事費1200万円等を計上。

◇繰出金  
国民健康保険特別会計繰出金82万5千円及び介護保険特別会計繰出金12万6千円を計上。

◇積立金  
公共施設整備基金積立金1億円を計上。

### 主な使いみち（介護保険特別会計歳出）

介護サービスの増加対応として、介護予防住宅改修費100万6千円を計上。

### 主な使いみち（国民健康保険特別会計歳出）

療養給付費1240万円及び高額療養費222万円等を計上。

## 条例の一部改正

### 大豊町立地区集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

（賛成・全員）  
永洲集会所を地域へ譲渡するため、条例から当該集会所を除外。

### 新しい学校づくり検討委員会設置条例

（賛成・全員）  
児童数の減少に伴い教育環境の整備に向けて、各小学校・保育所の保護者代表等による委員18人以上で組織する新しい学校づくり検討委員会を設置し、大豊町立小学校再編について具体的に検討する。

### 財産の無償譲渡

（賛成・全員）  
大豊町立集会所として管理してきた永洲集会所を永洲集会所管理組合へ無償譲渡。

### 財産の無償貸付け

（賛成・全員）  
川口南工業団地における企業誘致に伴い、進出企業支援の一つとして、津家字永田1160番地14、外26筆の土地12469平方メートルを操業開始から平成29年3月31日までの期間で、高知おおとよ製材㈱へ無償貸付。

### 財産の処分

（賛成・全員）  
川口南工業団地における企業誘致に伴い、進出企業に対して川口字川口南2030番地1外10筆の土地16132.26平方メートル、鉄骨造銅板葺平屋建等5棟5956.65平方メートルの建物を売却。

### 町道の路線一部廃止

（賛成・全員）  
川口南工業団地の造成により、町道川口南工業団地2号線の一部を廃止。



川口南工業団地第2号線

### 財産の無償貸付

（賛成・全員）  
川口南工業団地における企業誘致に伴い、進出企業支援の一環として、川口字川口南2029番地外5筆の土地2265平方メートル無償貸付け。

## 主な質疑

○一般会計補正予算（第3回）



小川智也 議員

総合ふれあいセンター玄関の駐車場が満杯の際、ゲートボール場に隣接する駐車場の看板がなく来客者からどこか分からないと言っ苦情を聞く、設置を検討せよ。



都築純一 総務課長

早急に設置する。



前野由和 議員

今年4月に厚生労働者は、不活化ポリオワクチンを承認した。対象者への



今井達也 住民課長

の周知は万全か。また、子宮頸癌ワクチンの摂取率は。

対象者の家庭には文書にて周知をした。子宮頸癌ワクチンの摂取率は、対象者が98名、接種された方が60名、摂取率は61.2%である。



今井安博 議員

シカは市町村や県境をまたがって局部的に異常繁殖しており、シカ食害被害地域の分散化と広域化をもたらして、もはや一刻の猶予もない事態に直面している。町長は駆除対策を国や県に対し要請を行っているか。



岩崎憲郎 町長

国有林野所在の首長会や県町村会で意見交換を行い、国、県に対し駆除対策を要請している。



重森一宗 議員

有害駆除のわなに使用するワイヤー等の材料に対する補助を提案したが、その結果は。

